

MY1C シールベルト交換要領

No. MY*C-TD0125P

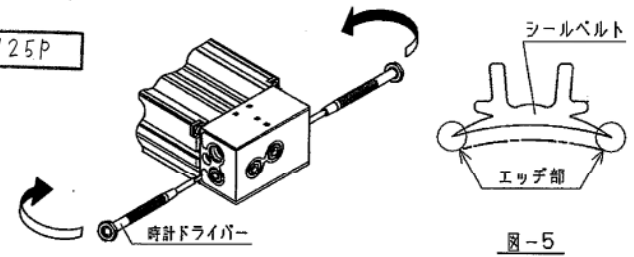
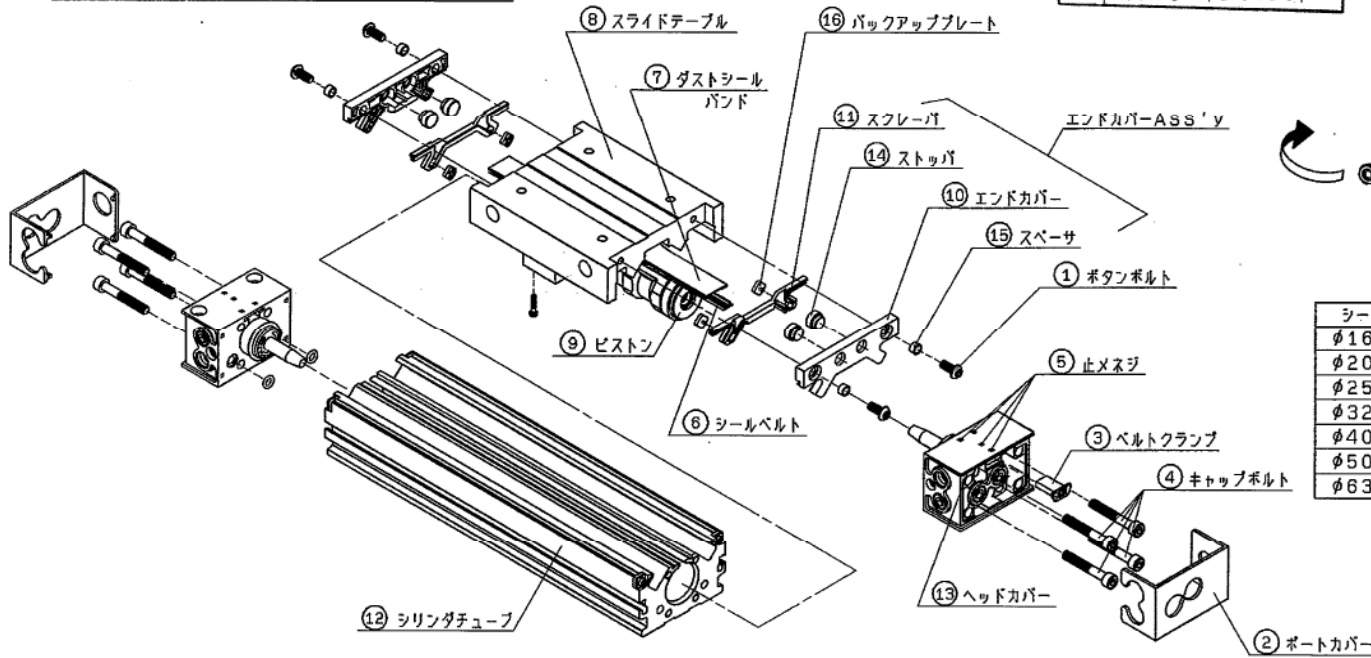
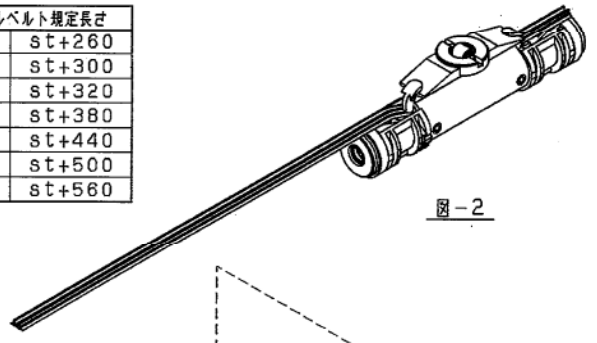


表-1

シールベルト規定長さ	
φ16	st+260
φ20	st+300
φ25	st+320
φ32	st+380
φ40	st+440
φ50	st+500
φ63	st+560



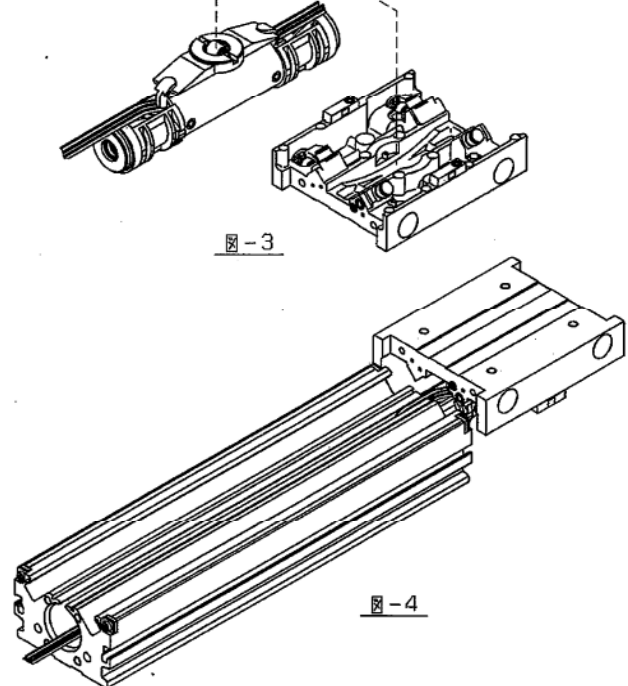
[分解]

- ⑬ ヘッドカバー上面4ヶ所の⑤止メネジを緩めます。
- 図-1の要領で②ポートカバーをはずします。(φ25~40のみ)
- ③ ベルトクランプをはずします。
- ヘッドカバー固定用キャップボルト④を4本はずします。
- ⑬ ヘッドカバー本体を⑫チューブから抜き出します。
- 同じ手順で反対側のヘッドカバーも抜き出します。
- ① エンドカバー固定用ボタンボルトを2本はずして、エンドカバーASS'Y(⑩エンドカバー・⑬スクレーパー・⑭ストップパ・⑮スペーサ)を取りはずします。
- 反対側のエンドカバーASS'Yも同様に取りはずします。
- この状態で⑦ダストシールバンドを抜き出します。
- ⑧ スライドテーブルを⑨ピストンと共にチューブより抜き出します。
- ⑥ シールベルトをシリンダチューブより抜き出します。

注1) ダストシールバンドの装着、及びエンドカバー調整についてはダストシールバンド調整要領書を参照下さい。
注2) カムフォアの調整方法については、スライドテーブル調整要領書を参照下さい。

[組付]

- シールベルトの全長が、規定長さであることを確認して、全体にグリースを塗布します。(表-1)
- シールベルトに傷が生じるとエア漏れの原因になりますのでご注意ください。(特に図-5の矢印区で示すエッジ部にご注意ください。)
- 図-2・3・4の手順でピストンにシールベルトを通し、スライドテーブルを取り付けを後、チューブに組付けて下さい。
- シリンダチューブ端面のシールベルトのはみ出し量を左右均等にし、スライドテーブルをゆっくりと1回往復させながらシールベルトをシリンダチューブにはめ込みます。さらにスライドテーブルを2・3回往復させて下さい。(スライドテーブルに汚れがある場合には、スライドテーブル調整要領書を参照願います。)(注2)
- ダストシールバンドをスライドテーブル内区に通します。(注1)
- 左右のエンドカバーASS'Yをシリンダチューブに通します。
- 左右のヘッドカバーを組付けます。この時、ダストシールバンドに圧をかけることが無い様、ご注意ください。(注1)
- エンドカバーASS'Yをシリンダチューブ上面とのクリアランス調整後エンドカバーを固定します。反対側も同様に固定します。(注1)
- ヘッドカバー端面よりはみ出しを余分なシールベルトをカッターなどにて切り取ります。
- ベルトクランプを装着し、ヘッドカバー上面4ヶ所の止メネジをしめ込みます。反対側も同様です。
- ポートカバーを取り付けます。
- 交換作業は以上区で終了ですが、交換後もエア漏れが激しい場合は別途ご相談下さい。



MY 1 M シールベルト交換要領

No. MY*M-TD0124P

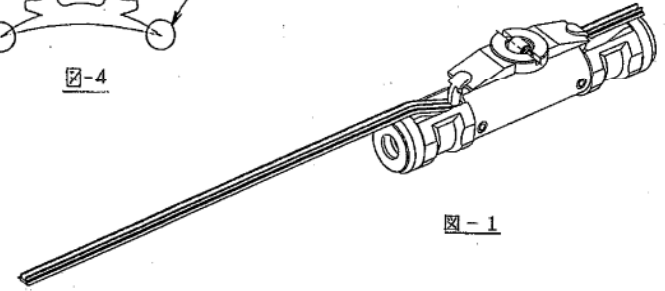
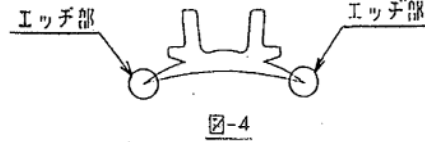
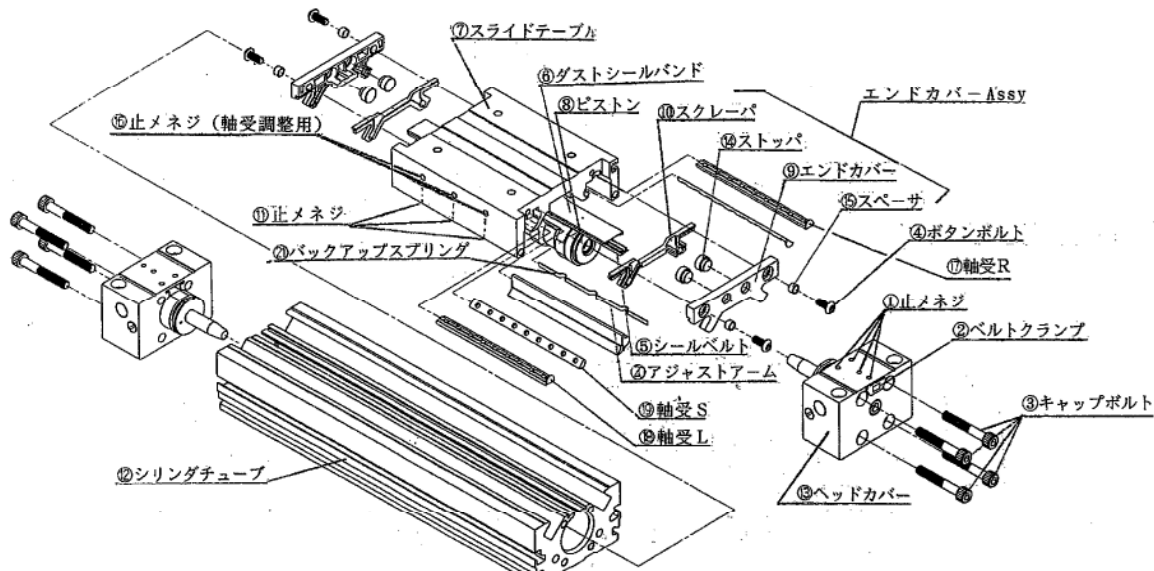


図-1

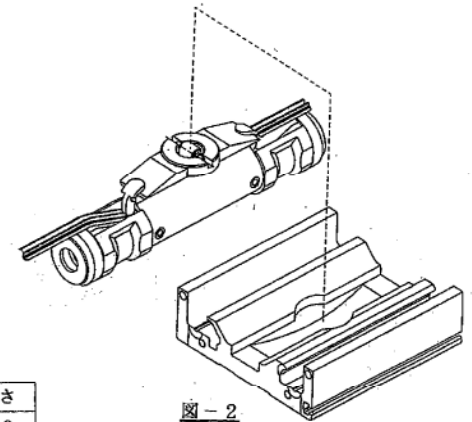


図-2

表-1

シールベルト規定長さ	
φ 16	st + 260
φ 20	st + 300
φ 25	st + 320
φ 32	st + 380
φ 40	st + 440
φ 50	st + 500
φ 63	st + 560

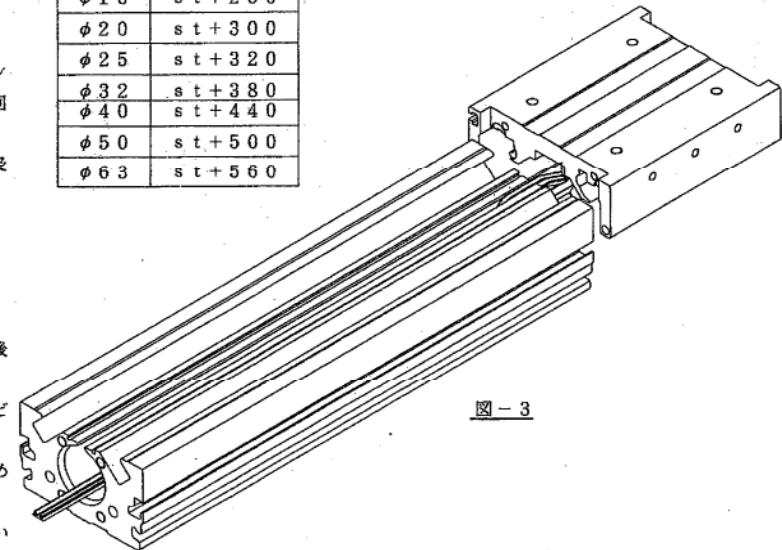


図-3

【分解】

- ③ヘッドカバー上面4ヶ所の①止メネジを緩めます。
- ②ベルトクランプをはずします。
- ヘッドカバー固定用キャップボルト③を4本はずします。
- ヘッドカバー本体を②チューブから抜き出します。
- 同じ手段で反対側のヘッドカバーも抜き出します。
- エンドカバー固定用ボタンボルト④を2本はずして、エンドカバー Ass'y (⑨エンドカバー・⑩スクレーパー・⑪ストップ・⑫スペーサ) を取りはずします。
- 反対側のエンドカバー Ass'y も同様に取りはずします。
- この状態で⑬ダストシールバンドを抜き出します。
10. スライドテーブル下面3ヶ所の①止メネジを緩めた後、軸受調整用止メネジ⑯を3ヶ所を緩めます。
11. ⑰軸受R・⑱軸受L・⑲軸受S・⑲アジャストアーム・⑲バックアップスプリングをスライドテーブルより抜き出します。
12. ⑦スライドテーブルを⑧ピストンと共にチューブより抜き出します。
13. ⑤シールベルトをシリンドチューブより抜きだします。

【組付】

- シールベルトの全長が、規定長さであることを確認して、全体にグリースを塗布します。(表-1)
- シールベルトに傷が生じますとエア漏れの原因になりますので、ご注意ください。(特に図-4の矢印にて示すエッジ部にご注意ください。)
- 図-1・2・3の手順でピストンにシールベルトを通し、スライドテーブルを取り付けた後、チューブに組付けて下さい。
- シリンドチューブ両端のシールベルトのはみ出し量を左右均等にし、スライドテーブルをゆっくりと1回往復させながらシールベルトをシリンドチューブにはめ込みます。さらにスライドテーブルを2・3回往復させて下さい。
- アジャストアーム・バックアップスプリング・軸受R・軸受L・軸受Sをスライドテーブルに通し軸受調整を行います。(注2)
- ダストシールバンドをスライドテーブル内に通します。(注1)
- 左右のエンドカバー Ass'y をシリンドチューブに通します。
- 左右のヘッドカバーを組付けます。この時、ダストシールバンドに、たるみが無い様、ご注意ください。(注1)
- エンドカバー Ass'y をシリンドチューブ上面とのクリアランス調整後エンドカバーを固定します。反対側も同様に固定します。(注1)
10. ヘッドカバー端面よりはみ出した余分なシールベルトをカッターなどにて切り取ります。
11. ベルトクランプを装着し、ヘッドカバー上面4ヶ所の止メネジをしめ込みます。反対側も同様です。
12. 交換作業は、以上にて終了ですが、交換後もエア漏れが激しい場合は別途ご相談下さい。

注1) ダストシールバンドの装着、及びエンドカバー調整については、ダストシールバンド交換要領書を参照下さい。

注2) 軸受の調整方法については、軸受交換要領書を参照下さい。